

2020年7月20日

創業から112年!スポーツ施設器具・備品納入に豊富な実績を誇るセノーが 『PPP・PFI事業』のサポート体制を公式HPに公開

アリーナ・体育施設・健康増進施設における企画サポート

総合スポーツ器具メーカー「セノー株式会社」(本社:千葉県松戸市、代表取締役社長:尾崎 徹也)は、公共サービスの提供に民間が参画するスキームである「PPP・PFI事業」の企画サポートカの強化を目的に、専門部署『PPP・PFI事業推進室』を設立し、アリーナ・体育施設・健康増進施設における企画サポート内容を2020年7月13日に公式HPに公開しましたのでお知らせいたします。







セノー株式会社 https://www.senoh.jp/

PPP・PFI 事業推進室紹介ページ https://www.senoh.jp/business/ppp_pfi/

■PPP (Public Private Partnership) とは?

公共サービスの提供に民間が参画するスキームのことで「官民連携」とも呼ばれる。民間の技術やノウハウ を活用し効率化や公共サービスの向上を目指すもの。

PPP には「PFI」「指定管理者制度」「業務委託」などの形態がある。

■PFI (Private Finance Initiative) とは?

公共施設等の設計、建設、維持管理及び運営に、民間の資金とノウハウを活用し、公共サービスの提供を民間主導で行うことで、国や地方公共団体が直接行うよりも効率的かつ効果的な公共サービスの提供する手法。

◇PPP・PFI 事業の社会的注目度

政府のインフラ・公共サービス分野への PPP・PFI の活用推進の方針や、スポーツ庁が掲げている「スタジアム・アリーナ改革」の実現に向けても PPP(官民連携)の重要性が示されています。「スタジアム・アリーナ改革」の目標の中にある「顧客経験価値の向上」「多様な利用シーンの実現」「まちづくりの中核」に対しても多くのステークホルダー(観る人・する人・利用する人・スポーツチーム・団体、メディア・スポンサーなど)のニーズを捉えたプロジェクト推進が問われ、今後ますますの事業拡大が見込まれている。

◇スポーツ施設の PPP - PFI 事業において、セノーができること

スポーツ施設器具・備品納入に豊富な実績を誇るセノーは、創業 112 年の長い歴史に裏打ちされた確かな経験を活かし、スポーツ施設の PPP・PFI 事業におけるサポートを行っております。

セノーができること

- ●ゾーニング・機器の選定
- 競技エリア
- L器具収納エリア含む
- 健康エリア
- **┗トレーニングエリア**(体力向上・コンディショニング・介護予防)
- 多目的ルーム
- Lキッズから高齢者まで
- ・プールエリア
- ・ロッカールーム(スポーツロッカー・更衣ロッカー全般)
- 入退場管理エリア
- ●上記ゾーン・エリアのコストのご提案
- ・イニシャルコスト
- ・長期ランニングコスト
- ・保守・修繕に関わるコスト
- スポーツイベントに関わるコスト



トレーニングエリア レイアウトー例

- ◇創業 112 年の長い歴史に裏打ちされた確かな経験と実績
- ① 国際競技連盟(IF)認定競技数 5 競技 (体操・バレーボール・バスケットボール・バドミントン・国際パラバレー)



② 国内競技連盟(NF)認定競技数 7 競技 (体操・バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・ハンドボール、陸上競技)



③ 建設業 国土交通大臣許可 機械器具設置業・内装仕上・建設作業員ほか



④ 体操競技 国外・国内、バスケットボール 国内・B リーグ、バレーボール国際・国内大会サポートなど



⑤ 施設維持管理·点検契約施設 約 1600 施設 (2015-2019 年 年間平均)



★セノーの導入事例 https://www.senoh.jp/casestudies/

【会社概要】

会 社 名:セノー株式会社

本 社: 千葉県松戸市松飛台 250 番地

創業:明治41年4月1日

代 表:代表取締役社長 尾﨑 徹也

事業内容:体育施設機器・器具の開発・設計・施工・販売(競技スポーツ・フィットネス・福祉)・施設サ

ービス事業 (バスケ、バレー、体操など) / 健康サービス事業 /メンテナンス事業 /海外事業

U R L: https://www.senoh.jp/

【製品に関するお問い合わせ先】

製品やサービスに関するお問い合わせページ https://www.senoh.jp/contact/

【PPP・PFI 事業推進室お問合せ先】

マーケティング本部 PPP・PFI 事業推進室 担当:大堀・相良

TEL: 047-385-9110

(報道関係者のお問合せ先)

マーケティング本部 企画マーケティング課

遠藤ゆり子

TEL: 047-385-9110

E-mail: endou-yu@senoh.co.jp